株式会社vegeta スマート農業の取組紹介

2024年11月15日

谷口 優



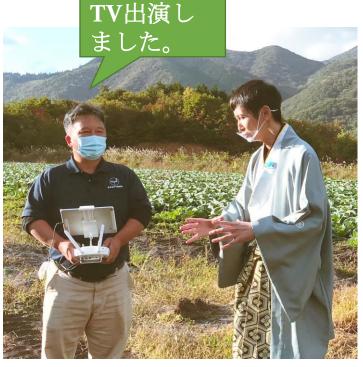
トピック 1 会社概要

これまでの歴史や現在の会社状況を説明



vegeta







販売も!



株式会社 VEGETEの歴史

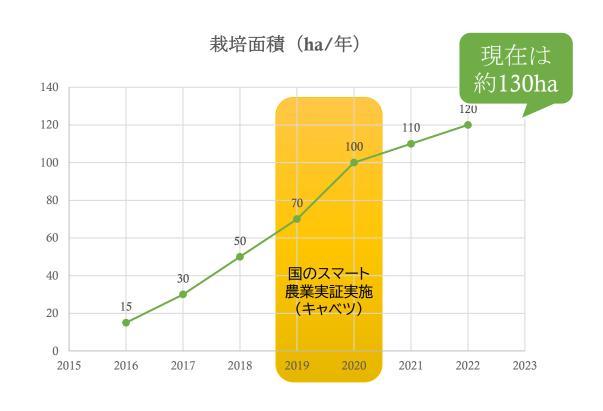
- ・1986年4月「谷口農園」として20歳の時、農 業を始める
- ~ほうれん草の雨よけ栽培と原木シイタケの栽培~
- ・1994年1月「有限会社ベジタファーム東城」とし て会社を設立
- ・2015年1月「株式会社vegeta」に社名を変更
- ·2016年 広島県のキャベツ推進事業を受け、 15haの土地でキャベツ栽培に着手
- ・2018年 関連会社として「株式会社co-de」を 設立。ドローンスクールの運営と農作業現場へのド ローン普及にも携わる。
- ・2019年 スマート農業推進事業の取り組みを始 める
- ·2020年~ 農地総面積100ha以上に成長

広島県内5つの市で生産を行う

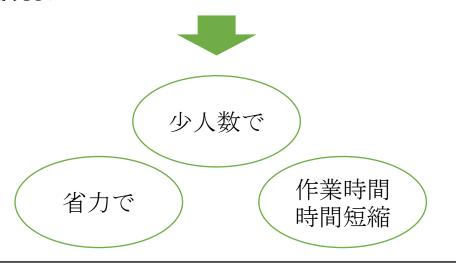


- ・標高0~800mの圃場で栽培
- ・主に標高差・気候の差を利用したキャベツの周年栽培&出荷を行っている
- ・農地は農地中間管理機構を通して借りることが多い。
- 一部、地元の方から直接依頼されたり、整備事業による圃場なども利用。

生産面積はますます拡大中!



- 広島県のキャベツ自給率向上に貢献
- スマート農業の導入により、さらに栽培面積の拡大を 実現した



何を育てているの?

キャベツ

広島県各地の畑で年中栽培。

生協ひろしま、お好み 焼きのチェーン店や スーパーマーケット、 カットサラダ用などとし て出荷している

飼料作物

コロナ禍や世界情勢の影響で家畜の飼料が高騰し、地元の酪農家などが苦労していることから生産を決意。

飼料生産農家として も登録。

トマト

ケチャップやトマト ジュースで有名なカゴ メ株式会社さんとコラ ボして、加工用トマト の生産をスタート!

サツマイモ

地元の加工食品会 社に契約し、干し芋 用のサツマイモを生産。

その他

大根、ネギ、にんじん、 じゃがいもなど



トピック 2 スマート農業について

取り組んだきっかけや、具体例など



vegeta

面積の拡大とともに、すべての畑の管理が難しくなってきました…そこで、 スマート農業を導入!

- ・面積や品目を増やしながら拡大してきたが、限界が・・・
- ・なるべく<u>少人数</u>で<u>省力化した</u>農業ができるようになりたい
- ・農作業が好きなのに社長業が忙しく時間がない・・・



